

報道機関 各位

東北大学加齢医学研究所

【緊急公募】新型コロナウイルス感染症対策に関する 共同利用・共同研究

【発表のポイント】

- 新型コロナウイルス感染症の拡大を阻止するために、オールジャパン体制での研究を加速すべきである。
- 新型コロナウイルス感染症に対する診断法、治療薬、ワクチンの開発が急務である。
- 高齢者と基礎疾患の保有者での重症化、軽症からの重症化の解明が急がれる。
- 心理学など幅広い視点からの患者ケアも必要である。
- 新型コロナウイルス感染症に対する研究の必要性と緊急性を踏まえ、東北大学加齢医学研究所では、研究所内の設備・資源を利用し、生命科学や社会医学など幅広い視点からの共同研究を緊急に募集する。

【概要】

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大に対して、我が国の英知を集結し、研究を加速する必要性が今までになく高まっています。迅速な診断方法、治療薬の開発、ワクチンの開発、新たな抗体検査法の確立はもとより、高齢者や基礎疾患を有する場合など、肺炎の重症化のリスク要因の解明や、軽症から一転して重症化するタイミングを予測するための指標の確立が急がれます。また、このような感染症拡大時における医療体制のあり方や経済活動の制限とその保障のあり方などについても多くの議論が必要です。さらに、感染拡大を抑制するための効果的な施策の一つとして、外出自粛の要請に対する人々の行動を規定する心理要因の理解が必要です。

東北大学加齢医学研究所では、新型コロナウイルス感染症の克服に利する基礎研究や応用研究を加速するために、生物学、医学、疫学、心理学、脳科学など幅広い領域に渡る共同研究を緊急に募集します。

詳細は、加齢医学研究所のホームページに掲載しています公募要項をご覧ください(https://www.idac.tohoku.ac.jp/site_ja/joint-program_covid-19/)。

【公募要項】https://www.idac.tohoku.ac.jp/site_ja/wp-content/uploads/2020/05/covid-19_koubo.pdf

【詳細】

昨今の新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大に対して、迅速な診断方法、治療薬の開発、ワクチンの開発、新たな抗体検査法の確立などの確立が喫緊の課題です。特に、高齢者や基礎疾患を有する場合など、肺炎の重症化のリスク要因の解明や、軽症から一転して重症化するタイミングを予測するための指標の確立が急がれます。また、このような感染症拡大時における医療体制のあり方や経済活動の制限とその保障のあり方などについても多くの議論がなされています。さらに、感染拡大を抑制するための効果的な施策のためには、外出自粛の要請に対する人々の行動を規定する心理要因の理解が必要です。

今回、東北大学加齢医学研究所では、新型コロナウイルス感染症の克服にむけて、生物学、医学、疫学、心理学、脳科学など幅広い領域に渡る共同研究を緊急に募集いたします。本研究所の基盤技術をもとに、研究所内の設備・資源を利用し、所外の研究者が本研究所の教員と共同で研究を行っていただきます。当面、国内移動の自粛が継続される可能性がありますので、所外の研究者が来所せずに遠行が可能である共同研究とします。

1. 公募事項

A 募集テーマ

新型コロナウイルス感染症の克服に資する研究

B 提供材料・設備

本研究所・共通利用機器室に設置の機器類、本研究所の有する細胞株・遺伝子資源・抗体・遺伝子改変マウス、マウス以外のモデル生物各種、定量 PCR 装置、生細胞核局所照射装置、プロテオーム解析技術、RNA 解析技術、3T 磁気共鳴装置、光トポグラフィ装置、脳磁計測装置 (MEG)、小動物用 7T 磁気共鳴装置、など

2. 申請資格者

大学並びに公的研究機関に所属する教員・研究者・大学院生
令和2年度の共同利用・共同研究課題としてすでに採択されている研究者であっても応募可能とします。

※ただし、今回の応募については、1人1件までとする。

3. 研究期間

令和2年6月15日から令和3年3月31日まで

4. 申請方法

申請書等の各様式は、本研究所のホームページからダウンロードしてご使用ください

い。

共同研究を希望される方は、本研究所の受入教員と事前に打合せを行ったうえ、申請してください。

本研究所の各研究分野・所属教員・研究の概要等は、本研究所ホームページを御覧下さい。ホームページ http://www.idac.tohoku.ac.jp/site_ja/

共同研究への申請者は、申請書「様式1」を作成し、所属機関の長の承諾書を添えて提出して下さい。ただし、今回は募集が短期間であることから、所属分野の長の承諾書(分野長が応募する場合には自身の承諾書)としても受け付けます。

5. 申請書提出期限

令和2年5月29日(金)必着。

申請書類は、pdfに変換して電子メールで提出してください。

6. 申請書提出先

〒980-8575 仙台市青葉区星陵町4番1号

東北大学加齢医学研究所 研究推進係宛

電話:022-717-8445(ダイヤルイン) FAX:022-717-8452

電子メール: ida-sen@grp.tohoku.ac.jp

7. 採否

共同研究の採否は、学外の学識経験者を含む共同利用・共同研究委員会において決定後、6月12日までに、申請者へ直接通知します。

なお、採択された場合、研究代表者及び分担者の方々には、「東北大学加齢医学研究所共同研究員」として委嘱いたします。

8. 所要経費

共同研究に必要な研究経費(消耗品費及び旅費など)は、各課題50万円を上限として本研究所で負担します。10課題を採択予定です。

9. 共同研究報告書の提出

研究代表者は、研究成果をA4版2-3枚程度にまとめ、2021年3月31日までに「6. 申請書提出先」へ提出して下さい。報告書の著作権は公衆送信権を含めて東北大加齢研に帰属いたしますので、ご了承ください。※報告書の記載方法などについては、後日連絡します。また、共同プロジェクト研究に関するアンケートも実施する予定となっています。

10. 論文の提出

本共同研究の成果を論文として発表される場合には、謝辞として「東北大学加齢医

学研究所における共同研究による」旨の文章を記載して下さることをお願い致します。その際、別刷り1部を「6. 申請書提出先」へ提出して下さい。なお、英文の場合には、以下の文例を参考にして下さい。

This work was partly supported by the Cooperative Research Project Program of Joint Usage/Research Center at the Institute of Development, Aging and Cancer, Tohoku University.

11. 知的財産権の取扱い

東北大学共同研究取扱規程を準用します。

12. 事故対応

共同研究が採択され、学生が参画する場合は、「学生教育研究災害傷害保険」等に必ず加入し、所属機関の助教以上の教員、もしくは、加齢医学研究所の対応教員の監督下に実験等を実施してください。

【問い合わせ先】

東北大学加齢医学研究所

研究推進係

担当 滝沢

電話 022-717-8445

E-mail ida-sen@tohoku.ac.jp